

## 別紙 4 - 2

今後予定されている  
主な制度改正等について

## 今後予定されている主な制度改正等について

令和8年3月31日時点

大項目	項目	実施時期	説明
住記・在留	在留カード等と個人番号カードの一体化	令和8年6月14日	在留カードおよび特別永住者証明書（在留カード等）と個人番号カードの一体化は、各種手続きのワンストップ化を図り、外国人住民の利便性の向上及び行政運営の効率化を推進するものである。
個人番号カード	個人番号カードにローマ字表記等を追加	令和8年5月26日	・個人番号カードの券面にローマ字表記等を追加
全体	窓口支援システムの導入	東淀川区・福島区…令和8年度（予定） 上記以外の区…令和11年度以降、順次展開（予定）	デジタルを活用した「大阪に相応しい新しいフロントヤード」をめざし、まずは「書かない、漏れない、待たない窓口」を実現するための、窓口支援システム（注）を活用した窓口業務の改善・自動化やフロア整備などを行う予定であり、導入に伴い業務フローが変更されることがあるが、協力すること。 （注）窓口支援システムとは、自治体が保有する住民データを活用し、申請者の状況に合わせて必要な手続きを案内するガイダンス機能や、住民データを申請内容に反映する申請書作成支援機能等を有するシステム

（注意）本資料は参考情報として、今後予定または本市で検討されている制度改正等のうち、住民情報業務等委託の業務の流れへの影響が大きいと想定されるものについて、令和8年3月31日時点での情報を掲載しています。全ての制度改正等を反映しているものではありませんので、ご注意ください。